

## Yoshida Dental NEWS

2023

7,8

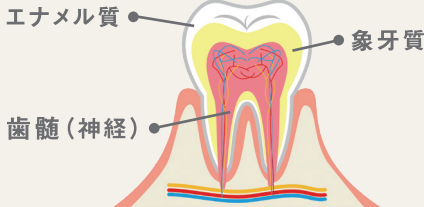
## 特集

## 神経(歯の根)の治療ってどんなこと?

歯の軽い痛みを放置していると、どんどんむし歯が進行していきます。

- 急にズキズキした痛みが起きてきた
- 慢性的なズーンとした重い痛み

こういう痛みが出た場合は、むし歯が神経まで達しているケースが多くあり、1日も早く歯科医院で診断してもらう必要性・緊急性があります。



歯の神経は、歯の中心部に存在する組織のことを指します。

歯は外側から、エナメル質・象牙質・セメント質で覆われており、内部に「歯髄(しずい)」と呼ばれる神経組織があります。

## 神経(歯の根)の痛みの原因

## 1 むし歯

むし歯が進行すると、歯のエナメル質と象牙質が崩壊し、神経にまで達することがあります。



## 2 感染

むし歯や歯茎の病気が進行し、歯の根に感染が広がることがあります。



## 3 損傷

外傷により歯が折れたり欠けたりすることによって、神経が露出し痛みを引き起こすことがあります。



## 4 根の炎症

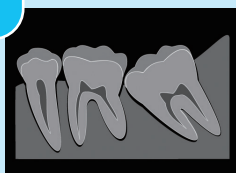
歯根の周りにある歯肉が炎症を起こすことにより、歯の根っこの痛みが生じることがあります。



## 神経の治療の流れ

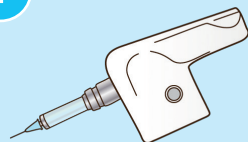
ここでは一般的な流れを記載します。歯の根の状態によって治療の回数に変化しますので、ご注意ください。

1



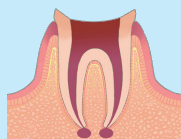
歯の根の状態や感染の範囲を確認

2



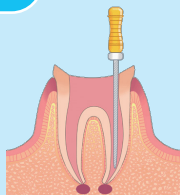
局所麻酔の投与

3



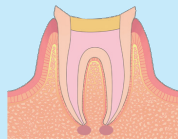
歯の内部へのアクセス

4



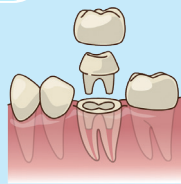
根管の洗浄と形成

5



根管の充填

6



歯の再建と補強

## 神経の治療は時間がかかる

他の歯科治療を比較して、来院回数が多い治療が神経の治療と言えます。

今までお話ししてきた通り、複数の工程を経て良好な状態に持っていく治療のため、ある程度来院回数を要します。

放置した状態にしておくと、最悪の場合、抜歯することになります。

また、治療回数が長いから…痛みが治まったから…と言って途中で放置すると、改善することなくどんどん悪化していきます。定期的に検診で医院に通って頂いて、お口の状態を確認することが重要です。神経までむし歯が達する前に、異変を発見できれば治療も軽いもので済みます。

医院でのケアとご家庭でのケアを両輪で行うことが最も有効な手段となりますので、リスク回避のためにも是非、定期的な来院をおすすめいたします。

医療法人社団 吉田歯科口腔外科

〒042-0932 函館市湯川町1丁目30-8

TEL 0138-59-3918

受付時間 9:00~12:00 / 14:30~18:00

休診日 年中無休(年末年始は除く)

※受付 土・日は16:30まで 祝日は13:30まで

<https://www.ydos.com/>



Twitter



Instagram